

# 訪問看護ステーション 連絡協議会だより

## 第44号

発行年月 2022年9月  
発行所 岡山県訪問看護ステーション  
連絡協議会  
〒700-0805 岡山市北区兵団4-39  
岡山県看護研修センター3階  
TEL086-238-6688・FAX086-238-6681  
http://okayama.houmonkango.net/  
E-mail okayama@space.ocn.ne.jp  
発行責任者 江田 純子

### 会長あいさつ

一般社団法人

岡山県訪問看護ステーション連絡協議会

会長 江田 純子



皆様には、平素より当協議会活動の推進に対して、ご理解とご支援をいただき心よりお礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症拡大が続いておりますが、基本的な感染対策の徹底や職員の心身の健康管理に取り組み、訪問看護の実践を継続されていることに対して感謝申し上げます。

さて、平成4年に訪問看護制度が施行されてから30年となり、県内の訪問看護事業所数は183か所まで増加しました。訪問看護事業所の基盤整備や訪問看護人材の確保・定着、質の向上などの課題に対して、令和4年度の当会の重点事項を、昨年度と同様に

- 1、訪問看護師の人材確保・定着
- 2、訪問看護師の資質向上
- 3、訪問看護の普及・啓発
- 4、平時・緊急時の訪問看護ステーション間のネットワーク強化

5、多職種とのネットワーク強化  
とし、働きやすい職場環境を整備（心理的安全性の確保）するとともに、地域の訪問看護事業所間や多職種・多機関の連携などにより安定した訪問看護事業を継続し、利用者やその家族が安心して最善の在宅療養や看取りを実現できるよう、指標による事業所評価や研修、事業等を活用した看護の質向上を推進していただきますようお願い申し上げます。

公益社団法人 岡山県看護協会  
会長 二宮 一枝

### 新理事ごあいさつ

公益社団法人 岡山県医師会  
常任理事 佐藤 正浩

訪問看護制度創設30年の節目を迎え、訪問看護ステーションは183か所（当会加入84.7%）となりました。新卒訪問看護師育成も緒につき、看護師基礎教育では改正カリキュラム「地域・在宅看護論」が開講しました。また、医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律施行により、訪問看護の対象も広がりを見せています。まさに、全世代型地域包括ケアシステムにおける看護提供体制構築推進の仕組みが整いつつあります。しかしながら、訪問看護師倍增計画、認定訪問看護師増は途半ばです。訪問看護師の一層の活躍、訪問看護ステーションの機能強化に向けて、県看護協会、訪問看護総合支援センター等と連携して尽力して参ります。

この度、岡山県医師会内田理事の後任で岡山県訪問看護ステーション連絡協議会の理事に委嘱されました。訪問看護は、病気や障がいがあっても、住み慣れた家で暮らしたい、人生の最期を自宅で迎えたいと望まれる患者さんに寄り添って看護にあたる、この超高齢化社会において非常に重要な役割を持っていると思います。訪問看護の強みは、地域で暮らす赤ちゃんから高齢者まで全ての年代の方に、関係職種と協力しあって、一人ひとりに必要な支援が行えるところですが、現状の訪問看護ステーションでは、人員不足が深刻な問題です。また看護技術の均てん化なども重要な課題であると思います。これらの様々な課題の解決について微力ながら努力していきたいと思っております。

## 岡山県看護協会 訪問看護総合支援センターの役割、活用方法

岡山県看護協会では、令和2年4月に県内の訪問看護事業所の機能を強化し、地域の訪問看護サービスの安定した提供体制の強化を目的に「訪問看護総合支援センター」を設置し、3つの目的（経営支援・人材確保・訪問看護の質の向上）と7つの機能（事業所運営基盤整備支援、訪問看護事業所の開設支援、潜在看護師・プラチナナース等の就業及び転職促進、人材出向支援、新卒・新任訪問看護師採用に向けた取り組み、訪問看護に関する情報分析、教育・研修実施体制の組織化）に沿って総合的に取り組んでいます。

センターの役割は、地域の特性、実情を踏まえ、訪問看護提供体制の整備の方向性を示し、連絡協議会やナースセンターと一体となり、関係機関等と連携しながら取り組みを推進することが必要です。

会員の皆様には、センター事業の成果を地域の事業所で共通理解、情報共有し、地域全体で協働して人材確保・育成に取り組めるよう、センターを活用して欲しいと思っております。

< 訪問看護総合支援センター 086-226-3638 >

### 宮田製麺株式会社

代表取締役 宮田 久人

弊社は鴨方にある小さなそうめん屋です。そんな私の個人的な話ですが、我が家でも同時にふたりの介護をしていた時期がありました。訪問看護を受けることができていたので自宅で過ごすことができました。自宅で過ごした貴重な時間は本人の体調が良かったからということもありますが、訪問看護をはじめとした種々の支援を受けることができたおかげが大きかったように思います。そのときには正直余裕もありませんでしたし、後からではご縁自体が無くなってしまうので気付くこともできませんでした。しかし賛助会員となり考える機会ができました。

訪問看護は患者ご本人様だけでなくご家族の支えにもなっていることでしょう。コロナ禍で大変な時ではありますが、岡山県訪問看護ステーション連絡協議会の更なるご活躍に期待しております。



### ニプロ株式会社

田中正志

#### 「感染症対策製品について」

新たな人類の脅威。

見えない敵に対して、勇気を持って立ち向かう人たちがいます。私たちニプロも、地域医療の現場を支える一員としてヒトvsウイルスの闘いに参加したいと思えます。

コロナと闘うすべての人たちとともにー私たち、医療機器・医薬品メーカーにできること。ニプロは信頼の技術で地域医療に携わる人たちに貢献していきます。

#### 【感染症対策製品】

- ・イオンレス(次亜塩素酸水) シーエルファイン 室内浮遊菌、付着菌の除菌、浮遊ウイルスの減少に効果を発揮。
- ・ニプロ非接触体温計 NT-100B
- ・感染対策用高機能レスピレータマスク LUFKA
- ・遠隔診療見守り支援システム Heart Line
- ・ニプロVAシリンジ・ローデットタイプシリンジ ワクチン接種用シリンジ

製品についてのお問い合わせもお待ちしております。

TEL 086-235-5570 FAX 086-235-5571

#### ～災害看護でまちづくり～

そーる訪問看護ステーションが災害看護に関する本を出版されました。

2018年7月の西日本豪雨を機に取り組まれている防災まちづくりの軌跡をまとめられた著書です。



#### ご寄贈いただきました。

#### ～感染対策用具～

賛助会員の東洋羽毛中四国販売株式会社 岡山営業所様より、新型コロナウイルス感染症対策のため、「イオンレス(次亜塩素酸水) シーエルファイン」、「シーエルミストTML(噴霧器)」をご寄贈いただきました。皆様が安心して研修、会議、委員会に参加できるよう有効に活用させていただきます。



販売 ニプロ株式会社

### 訪問看護ステーションみのり(倉敷・総社)

管理者 久保 満子

## 新設のステーション紹介

今年1月、倉敷市黒崎に新規立ち上げさせていただきました「訪問看護ステーションみのり」です。周りの方々に支えられながら8ヶ月が経過いたしました。

私自身日々ご利用者様と向き合いその方との大切な時間をケアしながら過ごせることに幸せを感じています。

地域の方々が疾患をお持ちであっても安心して過ごしていただけるようお手伝いが出来ればと思っています。

まだまだ未熟ではありますが、何かあれば「みのりさんに聞いてみよう」と思ってもらえるような身近な存在であり、寄り添ったケアを提供していきたいです。

スタッフ全員で今後も笑顔と看護と安心をお届けしていきます。よろしくお願ひいたします。

### サンズナースステーション(岡山B)

管理者 浮田 至亨

岡山市中区に3月1日に開設いたしました。サンズナースステーションです。

私たちを必要とする全ての人々に輝きを与えたいという思いでSun'sとネーミングにいたしました。

併設している事業所がヘルパーステーションなので一体的にサービス提供できる事が強みです。小さなステーションですが地域に根差した事業所になれるよう総合的に保健・医療・福祉サービスを提供していきたいと思っております。今後ともどうかよろしくお願ひいたします。

### こども訪問看護ステーションゆい(岡山B)

管理者 山崎 真由美

私たちは、令和4年4月に看護師、助産師、保健師の3名でスタートしました。現在では、産科病棟、NICU、小児科病棟、重症心身障害児病棟など小児に関わる様々な分野を経て、訪問看護ステーションや地域で働いてきたスタッフ5名体制となりました。

利用者の8割が人工呼吸器や気管切開などを有する医療的ケア児で、スタッフ一人一人が細やかなケアが出来るように日々研鑽しています。また育児支援にも力を入れており、助産師を中心に地域の子育て全般に携わっています。

『お子さまとご家族が安心してご自宅で生活ができること』『お子さまが成長発達していけること』『お子さまと一緒にご家族やスタッフも成長していくこと』を目標にしています。

### 訪問看護ステーションプラチナ(岡山C)

代表 三井 明美

はじめまして。当ステーションは令和4年4月に新設したばかりのひよっこでございます。約10年前、看護学校の同窓会で「訪看を立ち上げたいわ」と話したことがきっかけで、利用者様とあれこれ相談しながら心地よい「暮らし」を提供したい、と理想を話し合いました。しかし、これらの理想は「自分たちの老後の希望」だったので。最期まで自宅で楽しく過ごしたい、そのためには自分たちも社会資源の一つとなって努力しなければならぬとの考えに至り、開設した事業所です。

多彩な看護師経験を活かし「シルバーより上質」な看護を提供したいという思いを込めて「プラチナ」と名付けました。まだまだ未熟な私たちでございます。諸先輩方にはご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひ致します。

## 訪問看護の質の標準化、質の向上に向けた取り組み

岡山県訪問看護ステーション連絡協議会

副会長 押目 有紀

### 1. 訪問看護ラダー別教育プログラムの活用

現在、岡山県内の訪問看護ステーションの6割が小規模事業所（5名以下）で、人材確保・定着、育成の課題があります。訪問看護の「質の標準化」を図るため、「岡山版訪問看護ラダー別教育プログラム」を作成し「クリニカルラダー別研修」を平成29年から実施してまいりました。プログラムは、「訪問看護師OJTガイドブック」（公益財団法人日本訪問看護財団）を一部改変し作成、レベルはⅠ～Ⅴ段階で構成され、それぞれに達成目標が設定されています。自己・他者評価によりレベル到達度が確認でき、成長過程の見える化となります。

大項目はⅠ.訪問看護師としての基本項目 Ⅱ.訪問看護専門能力 Ⅲ.組織的能力 に分かれ、評価項目は、基本姿勢、倫理、コミュニケーション能力、連携、教育指導、自己啓発・研究などさらに細かく設定されています。そして、4段階評価（一人でできる～未経験）を定期的に行っていきます。

自身の看護実践上の課題を明確にし、課題を解決するためのツールとして活用いただければと思います。活用している事業所から、「成長過程が見える」「研修受講の目安になる」「自己評価が明確になる」「将来の目標が設定しやすくなった」「仕事のやりがいにつながる」などの声をいただいています。半面、「評価記載に時間がかかる」「使用方法がわからない」などご意見を頂戴し「岡山版訪問看護ラダー別教育プログラム評価シート（簡易版）」を作成しましたので合わせてご活用いただきたいと思います。

### 2. 訪問看護ステーションにおける事業所自己評価ガイドラインの活用

平成30年度に一般社団法人全国訪問看護事業協会によって訪問看護ステーションにおける事業所自己評価ガイドラインが開発されました。提供している看護やサービスは、客観的にわかりにくく、自らも言語化が難しいため、日常の訪問看護業務を振り返り、思考のプロセスを可視化するためのツールとして活用し、事業所の「質の向上」を図るためには、自己評価が必要と考え、作成されたものです。

「Webシステムによる自己評価システム」も構築されており、全国訪問看護事業協会会員の方にはIDが発行されており同HPより利用できます。会員以外の方は、5,000円でIDを発行していただき利用することができます。5つの枠組みで構成されレーダーチャートが作成され、一目で見やすいものになります。Webシステムを活用することにより、評価結果を経年比較することができ、変化を確認することができます。

自事業所の課題を発見し、改善していくことにより、質の高い訪問看護を提供できます。また組織のビジョンを事業所内で共有し、事業運営、人材育成、街づくり等の事業体制を整備することに繋がります。

是非、自己評価ガイドラインを活用いただき、利用者への最善の訪問看護を実現していただきたいと思います。

#### 事業所自己評価をすることのメリット

- 自己評価を客観的に行える。
- 業務のバラつきや事業所の強みや弱みがわかる。
- 運営上必要な項目が網羅されており、整備すべき項目を再確認できる。
- 自訪問看護ステーションの取り組みを経年的に確認することができる。
- 課題を発見、明確にすることにより、今後の取り組みに繋げることができる。



岡山県訪問看護ステーション連絡協議会

副会長 菅崎 仁美

### 3. 特定行為研修受講に向けて

保健師助産師看護師法に位置づけられた「特定行為に係る看護師の研修制度研修」を修了した看護師は、療養者の状態をアセスメントし、ニーズに合ったタイムリーな対応をすることが可能となります。研修制度で「見える」「身につく」「見極める」が変わり、看護の専門性がより高いものになり、療養者に質の高いケアを提供できると考えます。

研修受講希望者は、研修修了後に所属施設、療養者のニーズに合った活動をするために、受講前からの準備が大切です（制度理解、研修内容・研修機関の選定、管理者との協議など）。

\* 研修内容：「共通科目」と「特定行為区分」「領域別パッケージ研修」など

\* 方法：講義（e-ラーニング）・演習・実習

\* 県内の指定研修機関：学校法人川崎学園、倉敷中央病院、岡山大学病院、岡山市立市民病院（自施設職員のみを対象とする施設もある）

\* 支援制度：当会「若林教育基金（20万円助成）」も利用可。

看護師の特定行為研修ポータルサイト

<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/tokuteikenshu/portal/index.html>



### 趣味の紹介

王慈園訪問看護ステーション

管理者 大森 七奈子



一緒に仕事をしている看護師がおうちで4匹のネコちゃん🐱と生活しています。すごく可愛がっているのでも何か作ってあげたいと思い、ネコちゃんベッドを編んでみました。とても気に入ってくれたようです。『うれし〜い♡』  
それと、余った糸でちっちゃな手さげバッグも編んでみました👜  
ちょっとしたお出掛けにどうでしょう？  
ザクザク編めて楽しかったです♡



## 地区活動 岡山C地区カフェ

### のぞみ訪問看護ステーション 管理者 岸本 公子

「地域活動…どんなふうに行なったらいいんだろうと思われる方も多いのでは?」と思い、8月19日(金)岡山市北区今にある訪問看護ステーションエールさんの『イマカフェ』におじゃましました。

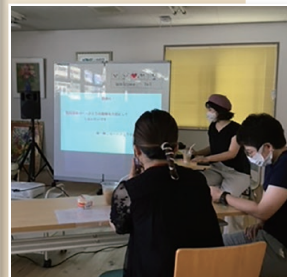
2021年6月に移転された事務所は、広々としてたくさんの絵や曼陀羅アートが飾られています。イマカフェは毎月第3金曜日に開催。そこに暮らす人々が気軽に立ち寄り「まちの居間」を作りたいとの想いで開催されています。コロナの影響でInstagramでのオンラインライブを開催するなど、工夫をされています。

事務所に入ると、案内して下さった広報担当の板野さんによる焙煎の自慢のアイスコーヒーをいただきながら暑さを緩めます。

本日の講師のデザイナーのarisa(アリサ)さんが、インスタの投稿を中心に楽しむ方法を伝授して下さいました。参加者側からも投稿の楽しみ方を伝えてくださるなど、双方向での発言が本当に『居間で家族が団らんしている』雰囲気でした。

イマカフェに参加して感じたことは、『つながることの大切さ』でした。訪問看護業務で多忙を極めますが、その中での人とのつながりを広げて感性を膨らませることは、地域活動を行うことで大切なポイントであるとともに、訪問看護を提供する看護師としての感性を磨くことにもなるんだなと感じました。

まずは場を開くことから始めてみるのもいいのではないのでしょうか?



## 肩

### ストレッチ

### 訪問看護リハビリステーションしん 理学療法士 岡藤 隆行

デスクワークなど同じ姿勢でいることで首や肩の筋肉が緊張して血管を圧迫し血行不良を起こし、老廃物や疲労物質が流れにくくなるのが原因で肩のコリに繋がります。

肩甲骨には首の筋肉の他にも複数の筋肉が付着しているので、首を動かすだけでなく肩甲骨を意識的に動かすことでより肩甲骨が動きやすくなり、血行を改善するとともに胸を張る事で巻き肩の予防にも繋がります。

- 肩に手をつく
- 肘で円を描くように動かす
- 肘が前に向いている時は肩甲骨の内側を伸ばすように、肘が後ろに向いている時は胸を張って肩甲骨を寄せるようにする



## 訪問看護師あるある川柳

### しんしあ訪問看護リハビリステーション 管理者 鶴田 節子

今年の夏は、例年の熱中症予防に加えて新型コロナウイルス感染予防対策に追われ、どのステーションも日々奮闘していることと思います。たくさんの障壁を乗り越えなければならない日々、お届けしたい看護が滞りもどかしい思いをしている方も多いとおもいます。

そんな中、少しでもクールダウンできるように、日々訪問している中で感じているあるあるを川柳にまとめてみました。思わずくすっと笑えるものや「あるある・・・」と納得したりと、緊迫した日々の中のちょっとした息抜きとなればいいなとおもいます。



皆様のステーションにもあるある川柳や四コマ漫画などあれば、事務局までぜひお寄せください。

### 編集 後記

2022年の夏も厳しい暑さでした。連日、体温と同じ気温が続き、保冷剤や肩にかけられる扇風機などの暑さ対策も防護服と入浴介助の前には奏功せず、暑さとの戦いでした。そして終りの見えないコロナ禍、毎日職員の誰かが、陽性や濃厚接触者で休んでいる状態で、利用者のコロナ対応。それぞれのステーションの皆様におかれましては、お互いさまでありますが、本当にお疲れ様です。行動制限もなく、花火やお祭りも再開されるなど、日常がもどりつつありますが、まだまだ大丈夫と言えない状況です。何の制限のない世間を横目に、自分なりに行動制限をかけている皆様へエールを送ります。

広報委員一同

